

昭和二十五年四月五日提出
質問第一一三三号

小河内貯水池対策に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年四月五日

提出者 並木芳雄

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

小河内貯水池対策に関する質問主意書

東京都西多摩郡小河内村は、貯水池築設のために、いわゆる「湖底に沈む村」としての悲運に直面している。郷土愛に燃える村民にとって、祖先伝来の故郷を離れることが、いかに悲痛なものであるかは想像外である。しかも、忍びがたきを忍んで、村民は貯水池築設のために協力しようとしているのである、それは誠に崇高な姿である。

政府としても当然村民更生のために物質的並びに精神的援助を與えるべきものと思うが、本件対策は現在どのような進展しているか。

最近本院を通過した首都建設法の問題からいつても、本件の円満妥結を急ぐべきであるが、その具体策及び見通し如何。

右質問する。